

## 梅窓院通信

No.105  
2020/03/01

青山



梅窓院境内に舞う桜。

## 住職挨拶

梅窓院第二十五世 中島 真成

令和初めてのお正月、お健やかに迎えられたことと存じます。

梅窓院の元旦は、東京メトロ銀座線の渋谷駅移

設に伴う年末年始の工事で、外苑前駅への移動手段が上り下りともに止まったことにより、修正会の参詣者が例年の八割ほどとなりました。普段から電車でお寺に來られている方が多いということでしょう。

昨年晩秋の梅華コンサートは和やかなものとなりました。ソプラノ、フルート、ピアノによるクラシックコンサートでしたが、私たちに馴染み深い曲も多く、楽しい演奏会となりました。本年も浅野奈津美先生をはじめとする皆さんにご演奏頂く予定ですので、ご参加をお待ちしています。

さて、高齢化社会と言われて久しいですが、梅窓院の葬儀でもお送りする方が九十代、喪主となられる方が七十代ということが増えていきます。一概に言えませんが、七十代の喪主様となると、体力的なことがあり、通夜の時間を早められたり、通夜を行わない、一日の葬儀式も増えてきました。お寺としても無理は申し上げられませんが、通夜と葬儀にはそれぞれにあげる読経がありますので、できれば従来の通夜葬儀で故人様をお送りしたいと思っています。

こうした高齢化に合わせ、墓苑内参道の工事を数年かけて行っていく予定です。雨水が溜まりにくく、柔らかい地面素材に変えていきます。万が一転ばれても、怪我をしないように、大怪我にならないように、という配慮からです。逐次ご案内致していきますが、ご理解、ご協力をよろしくお願い申し上げます。



彼岸過ぎまで

新宿区 香蓮寺住職

勝崎裕彦

春

のお彼岸を迎えると、いつものことであるが、なぜか心が温順となり、おだやかになる。身体の場合もまた落ち着き、一病の苦しみのようである。

「暑さ寒さも彼岸まで」、いや「寒さの果ても彼岸まで」という言い習わしのごとく、彼岸時分ともなれば気候も春の気配にしっかりと安定し、温暖な春のおだやかさがまのあたりに到来するのである。

曹魏康僧鎧訳『無量寿経』巻上の「光明歎徳文」には、

それ衆生あつて、この光に遇う者は、三垢消滅し身意柔軟なり。

と説かれる。無量寿無量光阿弥陀如来の大慈大悲の光明に照らし出されれば、むさぼりやいやかりやおろかさといった思い煩いや悩み苦しみがことごとく消え去って、身も心もやわらかにしなやかに、という教えである。まさに春のさきがけとなるお彼岸のぬくもりと暖かさによって、私たちの心も温まり慈しまれて、やさしくなるのである。お彼岸の陽光を阿弥陀如来の慈光と受けとめて、「身意柔軟」の四字熟語を改めて心していただくのである。

さて今回は彼岸過ぎまでの時節時候

を思いめぐらせながら、仏心を育てはぐくみ合う身と心を定め置きたい。

夏目漱石に『彼岸過迄』という一篇があるが、旧暦時代には初春正月から春のお彼岸を過ぎる頃までが、季節の移り行きの一つの区切り目でもあった。ことわざに「彼岸過ぎまで七雪」という。これは「暑さ寒さも彼岸まで」に対置される謂で、彼岸が過ぎても雪がたびたび降ることで、雪の多い地方ではこのような気象もさわめて自然なことであろう。

雲切れのなくて暮れける彼岸かな(種文)あか／＼と彼岸微塵の仏かな (茅舎)

彼岸中日の入り日、すなわち一日の終わりの夕日は、太陽が真西に沈む尊い光である。まさに西方極楽浄土を指方するもの、指し示すもので、春分の夕光はまさしく阿弥陀如来の慈光なのである。『俳諧猿舞師』を編集した松氏種文の句は、生憎にも雲に隠れて見えない入り日をはるかに思う心を潜ませている。一方、高浜虚子門の川端茅舎は、俳号は聖書から定めしたが、禪門に修行して求道の心篤く、「あか／＼と」光り輝く入り日の光の一粒一粒に、一筋一筋に、微塵(目に見える最小の細かいもの、小さなもの)のごと

きあまねき仏を感取したのである。

彼岸の雀よ他界想はで他界せしは(草田男)

お彼岸のきれいな顔の雀かな (一透)

続いて一転して、これはお彼岸と雀である。雀といえは、雀の巣、子持ち雀、雀の子など春の季語として欠かせないものである。人間探究派の新句風をもって知られる中村草田男は、「他界」という宗教概念用語を二度使用して彼岸雀の死を真剣に見つめた。富安風生門の勝又一透は、もっぱら平明なだからに、おおらかに句作して、おだやかに雀の顔を見つめた。

そして彼岸過ぎ、やはりここでも雀である。文化十二年(二八二五)刊の俳諧選集『鼠道行』から一句。

扶持米に雀もつくや彼岸過ぎ (李峰)

おだやかな今年のお彼岸である。この一週間から彼岸過ぎまで、寺参り、墓参りとはもとよりのこと、いや日頃より継続の散歩やこの折に臨んでの散策、なんにせよ、改めて「からだところをやわらかくやさしく」、まさに「身意柔軟」の心構えでともどもに生活し合いたい。(天正大学名誉教授)

一月の行事報告

修正会 1月1日(水)



今年で11回目となる修正会法要。



修正会で詠唱を唱える詠唱会会員。



観音様に御餅をお供え。



懐石料理 塚越さん特製のおせち料理とお雑煮。



修正会の後におせち料理とお雑煮を楽しむ檀信徒の皆さん。

修正会とお雑煮の振舞いが無事終了致しました。元旦から沢山の方がお参り下さいました。

# 春彼岸法要

## 三月二十日(金)

### 彼岸寄席

### 春彼岸法要

午後二時〜地下二階祖師堂

午後二時〜地下二階祖師堂

#### プロフィール

たしかわ こたんし  
立川小談志師匠

岐阜県出身。

昭和五十一年九月八日生まれ。

本名 寺田政春



#### 経歴

一九九九年五月 立川談志に入門。  
前座名「談吉」。

二〇〇七年七月 二ツ目昇進、  
「泉水亭錦魚」を襲名。

二〇一一年十一月 談志死去のため、

二〇一二年四月 龍志門下へ。

二〇一五年十月 真打に昇進、

二代目「立川小談志」を襲名。

#### 塔婆申込み方法

同封のはがきを使い3月10日(火)必着でお申込み下さい。  
塔婆回向料は一本7,000円とさせていただきます。

#### お支払い方法

同封の振込用紙で郵便局にてお支払頂くか、当院受付までお持ち下さい。  
(銀行でのお振込みはできません。)

#### 令和2年 春のペット慰霊法要のお知らせ

梅窓院の僧侶が  
ご供養を勤めます。  
ぜひご参列下さい。



正午〜 2階本堂にて

主催:株式会社ジャパンエキスパートシステム

#### 春彼岸中の お檀家様へお願い

3月17日〜23日まで、  
境内駐車スペースは、  
お体のご不自由な方、  
車椅子をお使いの方の  
車を優先とさせていただきます。  
ご協力をお願い致します。

#### 春彼岸とは

お彼岸の彼岸とは極楽浄土のことを言います。それに対してこの世は此岸で、彼岸会とは此岸から彼岸、つまりこの世からあの世へ行くための修行に励む仏教行事です。六つの修行がありますが、同時に先祖供養をします。私たち浄土宗の先祖供養はお念仏、どうぞご家族でお称え下さい。

#### 春彼岸によせて

早いもので、梅がほころぶ季節になりました。皆様はいかがお過ごしでしょうか。

私事で恐縮ですが、先日旅行で岩手県花巻市を訪ねました。花巻温泉とともに作家の宮沢賢治の故郷として有名な土地です。新花巻駅から車で数分の所に宮沢賢治記念館があり、参観させて頂きました。

彼は熱心な浄土真宗信徒の両親のもとに生まれ、仏教に触れる中、法華経の教えに強い感銘を受けました。教師、作家、農家などの多様な活動をされますが、作家として世間に広く知られることなく三十七歳の若さで病没してしまいます。彼の記念館には足跡を宗教・科学など五分野でイメージ化したアート映像と貴重な資料が展示されていました。

手帳から見つけた詩の『雨ニモマケズ』は法華経に説かれる常不軽菩薩(常に軽んじない菩薩。迫害を受けてなお、大衆の誰もが成仏できるとして、礼拝を続け、後に成仏された菩薩。菩薩とは仏道修行者のこと。)がモデルではないかといわれています。

この菩薩に自身の心境を重ねて、理想の菩薩像を詩にされたのではないのでしょうか。

十一月中旬の花巻は早くも紅葉は散り際、本格的な冬の訪れを感じさせる冷え込みに、この厳寒の地で生まれ、理想の菩薩を目指しながら、若く散った作家に励まされるような思いで手を合えました。

さて、今年も春彼岸法要が近づいて参りました。春の恵みとご先祖様のお導きに感謝して、ご一緒にお念仏をお称え頂ければ幸いです。ご参列下さい。

合掌

(法務部 中島真紹)



※観音堂エントランスにてお呈茶がございませので、お気軽にお立ち寄り下さい。

#### 春彼岸物産展

3月20日・21日 観音堂

今年も郡上八幡の特産品が梅窓院にやってきます。この機会にぜひお求め下さい。

前号の受付特集に引き続き、今回はお墓の窓口となる墓苑事業部からのお知らせです。  
お墓に関する各種情報をお届け致します。



# 墓苑事業部 からのお知らせ!



## 梅窓院墓苑の窓口です

檀信徒の皆様と梅窓院を最初に繋げて頂くのが、私たち墓苑事業部です。梅窓院と皆様とのご縁は「**お墓を建てる**」、「**お墓を求めたい**」ということからだと思います。多々ある墓苑の中から梅窓院の墓苑をお選び頂き、そして今日を迎えています。最初のご連絡にお応えし、墓苑やお墓、お寺のご説明をさせて頂いたのが、私たち墓苑事業部なのです。懇切丁寧な説明を心掛けています。



## 継承者とお墓のこと

— の『青山』でお知らせさせて頂いていますので、皆様はご存知のように、梅窓院は色々な形態のお墓を作ってきました。その背景には少子化に伴う後継者問題があります。一般的に後継者は息子さんですが、息子さんやお子さんがいらっしゃらない方も大勢いらっしゃいます。

そうしたことから、梅窓院では他家にお嫁に行かれた娘さんにお墓を継承して頂くことができるようになっています。その場合は、墓石に刻まれた家名を、例えば結婚された先の家名に、あるいは「南無阿弥陀仏」・「絆」・「和」といった言葉に変えることもできます。できるだけ檀信徒の皆様へ寄り添っていきたくないので、こうしたご相談もお気軽にお寄せ下さい。

Before



〈例〉  
墓石の「〇〇家」を  
「愛」に変えて、  
親族各家のお墓に。

After



墓石の  
修理や  
補強など

お墓は、終の住処とも言いますように、とても長い間、ご子孫にお参りを頂くものです。ですので、墓石はとても長持ち致します。関東には江戸時代どころか鎌倉時代からの墓石が沢山残っています。

皆様がお建てになられた墓石も永きにわたり子々孫々お参り頂けます。とはいえ、昨今の異常気象に伴う強風や大雨などで不具合が生ることもあります。墓石や墓誌など墓域内で何かお気付きのことがありましたらお気軽にご相談下さい。私たちが細部に至るまで細かくチェックして適切な修理などをご提案致します。

## 墓苑代行のお知らせ

**墓** 苑事業部ではお墓に関する様々な代行業務を行っています。

右の表をご覧ください。お墓参りから供花、お掃除など、ご要望に応じて細かい対応をさせていただきます。

もちろん、お墓参りやお墓の掃除、草むしり、植木のお手入れは皆様の手で行って頂くことで、ご先祖様もお喜ばれるのですが、海外赴任やお身体の調子、お仕事の関係などのご事情でお寺に来られなくなることもございます。

1回から月極、年間契約まで、色々な対応ができますので、ご相談下さい。

ご先祖様の眠るお墓をいつもきれいにしておくために、この墓苑代行をご活用下さい。

代行作業内容	料金一覧
<b>1 草むしり</b>	<b>2,200円～</b> ●現地確認の上見積もらせて頂きます。
<b>2 墓石洗い</b> ●薬剤は使用しない手洗いです。墓石に浸み込んだ水垢・苔・シミなどは除去できない場合がございます。あらかじめご了承下さい。	<b>大きさ等に応じて 1,100円～5,500円</b> ●特に大きな墓石や古い墓石に対しては、別途ご相談させていただきます。
<b>3 植木手入れ</b> ●根本からの伐採または、伸びた枝の簡単な剪定のみ行います。	<b>1,100円～</b> ●現地確認の上見積もらせて頂きます。
<b>4 代参</b> ●香花のお供えを代行致します。	<b>1,100円+香花代</b> ●墓参の際に飾る香花代(花と線香)は実費となります。 ●清掃作業後の代参については、香花の実費のみで承ります。
<b>5 その他</b> ●上記以外の作業を承ります。	<b>大きさ等に応じて個別対応</b> ●現地確認の上見積もらせて頂きます。

Befor



お墓の草むしりをし、玉砂利を敷くとこんなに綺麗になります。

After



## ペット供養 無礙光塔のご案内

**年**々、家族同様にペットと暮らす方は増えている中、愛するペットも必ずお別れを迎えます。梅窓院にはペットの供養塔があります。個別法要での納骨・供養、また春秋の彼岸でも個別にお名前を読み上げる大法要を執り行っています。

納骨費用とプレート費用は以下の通りです。

納骨・セレモニー代	<b>30,000円</b> (税別)
プレート代	<b>55,000円</b> (税別)

供養塔は、お寺にお見えになった時の出入りの際に立ち寄れる場所にあります。生前同様、お顔を見せてあげて下さい。

このように、墓苑事業部は墓苑、お墓を皆様にご紹介するなかで皆様と梅窓院を繋ぐ役割を果たしています。また、この『青山』の誌面(8頁)にもお知らせコーナーがありますので、ぜひお読み下さい。



墓苑事業部電話番号

**03-3404-1230**

◆本日はお忙しい中、お時間を頂き、ありがとうございます。

弁護士(以下、 ) いいえ、事務所(新宿)までお越し頂き、ありがとうございます。

◆早速ですが、梅窓院とのご縁はいつからでしょうか。

30年程前で先代の中島真哉住職が全日本仏教会の法律相談に来られたのが、ご縁の始まりですね。

◆何の相談だったのでしょうか。

1回目は様子見という感じで、2回目の相談で墓地整理、墓地販売、そして個人所有の借地に関するご相談を受けました。

◆バブルの最中でしょうか。

はい、先代は確か平成3年に逝去されていますから、相談時はバブル最盛期です。墓地整理の件も色々大変でしたが、個人資産ではバブル崩壊もあり、現住職は相続では大変だったと思います。

◆そうだったのですか。現住職になってからはいかがでしょう。

墓地規則や墓地継承にかかわることですが、何より大変だったのが浄土宗とのやり取りでしたね。

◆浄土宗ということは、境内地を利用した収益事業のことでしょうか。

はい、今、参道脇に建っているビル建設を巡って、その取引額が浄土宗ではそれまで対応したことのない額だったので、結構長い時間がかかりました。今では高額な取引にも浄土宗は対応できるようになりましたが、梅窓院の時はなかなか理解されませんでした。

◆そうなのですか。現住職、ご苦労されているのですね。

はい、そう思います。

現住職は発想が豊かで、一歩進んだアイデアをお持ちです。私も多くの住職とお付き合いがありますが、視野が広く、先見力のある、とても貴重な僧侶だと思います。

◆住職に伝えておきます。ちなみに先生もご僧侶と聞いていますが。

はい、愛知県の日蓮宗のお寺の長男でした。



穏やかで優しいお人柄が印象的な 弁護士。



中島住職と 弁護士。

◆では、お寺を継がれる立場だったのでしょうか。

はい、檀家数50軒ぐらいの田舎の貧乏寺でしたから、市役所にも勤めてお寺を継ごうかと思っていました。大学時代には東京のお寺で小僧を勤め、夜に大学で法律を勉強、僧侶の資格を取るための研修や修行も受けていました。

◆いわゆる隨身ですね。梅窓院も地方のお寺さんのご子息をたくさん預かって大学生生活を応援していました。

地方のお寺にとっては大変ありがたいことですね。そして、無事大学卒業となったものの、地元での就職先が無く、大学院に進むことになりました。大学院生だと隨身できないので夏の棚経とアルバイトで家賃と生活費を稼いでいました。

◆行動力のある学生だったのですね。

そうでもありません。田舎のお寺を守るため、弁護士の資格をとりたかったのです。ゼミの先生に勧められ司法試験に挑戦、すぐには受からず、身延山へ最後の修行に入りました。僧侶の資格を得て修行から戻ってくると、論文試験の合格通知が届いていて、残すは口述試験だけ。ところが口述試験に落ちてしまい、翌年に合格。ようやく弁護士の道が開けました。

◆すごいですね。とはいえ、弁護士といっても色々な分野があるかと思うのですが。

その頃は大平総理の時代で今でいう消費税導入に失敗、増税なき財政再建ということで、宗教法人への税務調査が入るようになりました。そんなことから全日本仏教会と関わることになりました。

◆それで寺院とお付き合いが多いのですね。

はい、墓地、檀家、境内地、税金などの相談を受けています。

◆そうですか。これからも梅窓院を、よろしくお願い致します。本日はありがとうございました。

# 青山散歩道

ウルフギャング・ステーキハウス

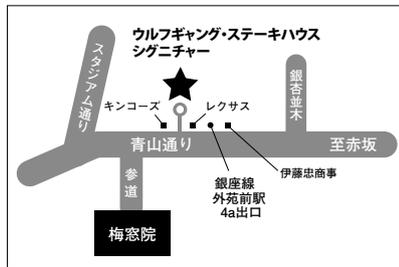
## シグニチャー

昨年6月に青山にオープンした、NY発祥の「ウルフギャング・ステーキハウス シグニチャー」をご紹介します。

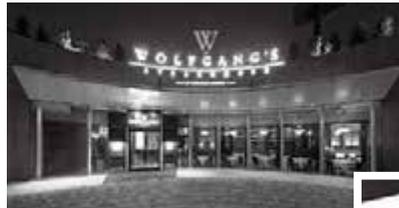
店名に「シグニチャー」と付くのは、世界でもここ青山店だけ。よりラグジュアリーな雰囲気、他の店舗にはない特別なこだわりがあるからです。

アメリカの最上級品質「プライムグレード」の熟成肉に加え、熊本あか牛の熟成肉を使用しているのがその大きな特徴の一つ。今回頂いたランチ限定の「シグニチャーバーガー」のパティは、プライムビーフとあか牛を合わせた青山店だけのオリジナル

メニューで、赤身のお肉の旨味をしつかりと味わえる一皿です。「ロコモコ」は半熟の目玉焼きが乗ったプライムビーフのハンバーグと、マッシュルーム入りのグレイビーソースがご飯に良く絡み絶品です。11時30分からの営業で、ランチメニューは14時30分まで頂けます。梅窓院から徒歩5分程の場所にありますので、お参りの際には是非立ち寄りてみてはいかがでしょうか。



営業時間 / 11:30~23:30 (22:30 L.O.)  
 定休日 / 無休  
 席数 / 100席 (ダイニング58席、個室A:10席、個室B:8席、バー&ウイスキーラウンジ24席)  
 住所 / 東京都港区北青山2-5-8  
 青山OM-SQUARE1F  
 TEL / 03-5843-0822



「外苑前」駅4番出口直結。246号から少し奥まった場所にある。



ロコモコ 1,800円(税・サ別)  
 プライムビーフ100%のハンバーグとグレイビーソースの相性は抜群。



シグニチャーバーガー 2,400円(税・サ別)  
 プライムビーフと熊本あか牛の味わいが楽しめる、青山店だけのオリジナルバーガー。

## 青山俳壇

選者「ウエップ俳句通信」編集長

大崎 紀夫

### ◎特選

○ 雨あとの土の香りや落葉掻

### ◎入選

- すいせんの香り豊かな朝の庭
- 片方の手袋どこかに落としけり
- 星空がこんなにきれいな冬の道
- 冬空の瞬く星を眺めけり
- 弔電を打つて迎へる聖夜かな
- 三尺を越ゆる人參引く農夫
- 枯園やシャベルに当る石の音
- 茶の花の咲いて畑の境かな
- 紫のダウンコートとタピオカと
- 店先の泥つき葱の束乾き
- あと一段もう一段と毛糸編む
- またひとつ老舗が消える冬の昼

### ◎選者詠

○ 坂くだる日陰日向の霜踏んで

大崎 紀夫

### ◎フンポイントアドバイス

俳句は文語体で作るべきだ、という人もいますが、近ごろは口語体の句も多くなってきました。池田澄子さんにはへじゃんけんで負けて虫に生まれたの(へちよと古いけど風邪薬ですどつて)といった有名な口語体の句があり、今回の中島さんの句も口語体で結構面白いですね。時には口語体の句をおしゃべりするのを楽しみながら作ってみるのもいいですよ。

### 投句募集

今回は「春の季語」でご自由にお詠み下さい。4月3日(金)を締切、2020年6月発送の『お盆号』にて発表致します。住所、氏名をお書き添えの上、ご応募下さい。

尚、選者が添削し掲載する場合がございますのでご了承下さい。皆様の投句をお待ちしております。

〒107-0062 港区南青山2-26-38  
 梅窓院「青山俳壇」投句募集係

### 「やぶれ傘」会員募集

青山俳壇の選者、大崎紀夫先生による俳句の会です。ご興味のある方は、下記の番号までご連絡下さい。

ウエップ編集室  
 電話03-5368-1870

## 第七十八回

# 食は命

食養研究家  
 武鈴子

桃は延命の妙薬なり

3月3日は「桃の節供」。桃の花をお供えて女の子の健やかな成長を祝います。もともとは「上巳の節句」といい、3月の最初の巳の日に、祓禊(みそぎはらい、不浄祓い)をする中国の風習に由来します。古代中国では、季節の変わり目に邪が入り込むとされ、奇数が重なる日に穢(けがれ)を払う風習がありました。桃は災いを払い、不老長寿をもたらすとて、古来より中国では珍重されていました。

古代の中国では、西方の崑崙山に1人の仙女、西王母が住んでおり、三千年に一度なるという仙宮の桃は、不老長寿の霊果として知られていました。日本でも三千代の桃、三千年の桃などと和歌にも詠まれています。

3月の桃の節供に桃の花を供えて祝うのも、農事に大事なこの季節に、みそぎをはらうことによって、悪鬼をはらい豊作を祈る心がこめられているのです。

桃は古来薬用に用いられました。半開きの花蕾を乾燥した白桃花は、漢方では、むくみ、脚気、便秘、無月経に用いられ、葉は桃葉とよんで、浴湯料として知られています。刻んだ葉をお風呂に入れて夏場のあせもや湿疹、かぶれ、荒れ性などに応用します。桃のタネ・桃仁は、生理痛、下腹部痛、腹部腫瘤、神経痛、打撲傷、内臓の化膿症、便秘などに利用されています。桃は延命の妙薬なり。

## 令和2年度 前期 仏教講座のご案内

梅窓院では4月より令和2年度 前期  
仏教講座を開講します。4名の先生を  
お迎えしております。どうぞお気軽に  
ご参加下さい。  
※詳しくは別紙チラシをご覧ください。

### 行事予定

#### 春彼岸会法要

3月20日(金)  
寄席 午後1時～ 祖師堂  
法要 午後2時～ 祖師堂  
※詳細は3面をご覧ください。

#### はなまつり

4月4日(土)～8日(水)  
寺院棟2階 本堂  
お釈迦様の誕生日を  
お祝いする「はなまつ  
り」。寺院棟2階本堂  
エントランスに花御堂  
を、休憩所には甘茶をご用意してありま  
す。皆様どうぞご参拝下さい。



#### 大施餓鬼会法要

5月16日(土)  
※詳細は施餓鬼号にてお知らせ致します。

#### 開山忌法要・能楽奉納

6月13日(土)  
※詳細は施餓鬼号にてお知らせ致します。

#### 第80回 念仏と法話の会

6月16日(火)  
時間 11時30分～(受付11時より開始)  
お齋／別時念仏会／法話／茶話会  
法話 仏様の教えで心の免疫力アップを!!  
講師 長野 正念寺住職  
奥寺浩司上人

発行 梅窓院  
発行日 令和2年3月1日  
発行人 中島 真成  
編集 青山文化村  
住所 〒107-0062  
東京都港区南青山2-26-38  
電話 03-3404-8447  
FAX 03-3404-8107  
ホームページ <https://www.baisouin.or.jp/>  
E-Mail [jodo@baisouin.or.jp](mailto:jodo@baisouin.or.jp)  
題字 中村康隆元浄土門主  
総本山知恩院第八十六世門跡

## 檀信徒の皆様へ

梅窓院の広報誌『青山』はこれまで檀信徒の皆様をはじめ、広く皆様に配布して参りましたが、この度、檀信徒向けの限定誌とすることになりました。つきましては檀信徒以外の方には配布しないことと致しますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。  
なお、皆様にも、皆様以外の方へのお渡し、そして本誌面のインターネットへの掲載をご遠慮頂きますよう、お願い申し上げます。

### 梅窓院のお墓とペット供養の窓口

#### ジャパンエキスパートシステム 墓苑事業部からのお知らせ

皆様は連絡手段に何をお使いですか？ 以前は手紙、電話、FAXが主流でしたが、現在は皆様との連絡はメールがほとんどになりました。FAXが壊れたり、用紙が切れたり……その時点でFAXの使用を止められる方が増えたようです。お客様とFAXでのやり取りが減り最近ではLINEを使うようになりました。「森さん、LINEで写真送ってもよい？」と言われることが増えました。そんなご時勢も踏まえて今回、墓苑部でもLINEを開設いたしました。墓石の彫刻原稿のやり取り、お掃除の相談等々ご希望の方はご連絡ください。

10年後の連絡手段はどうなっているのでしょうか？ LINEだけでなく皆様とは対面でお話させて頂くのが一番と思っております。墓苑部スタッフをお見かけの際はお声がけくださいね。名前が出なくても大丈夫です。私も出ませんから……お互い「こんにちは」だけ言ってあとで思い出しましょう！  
(墓苑部 森)

墓苑部 LINE ID

@858sohpe



ID、QRコードともに「墓苑案内」  
「墓苑相談(代行、ペット)」専用です。  
法要予約はお受けできません。



#### 灌泉寺(目黒不動尊)本堂

開催日 4月16日(木)  
参拝先 灌泉寺(目黒不動尊)・五百羅漢寺  
時間 10時～15時(予定)  
会費 3,000円(昼食費含・当日集金)

事前申込制  
先着20名

お問合わせ:梅窓院 青山文化村  
〒107-0062 東京都港区南青山2-26-38  
TEL:03-3404-8588 FAX:03-3404-8436  
E-mail:bunkamura@baisouin.or.jp

ご希望の方にはご案内を  
お送りしますので、お気軽に  
お問合せ下さい。

「東京近郊のお寺とその周辺を」僧侶と共に散歩する「お寺おさんぽ会」を4月16日(木)に開催することに決まりました。梅窓院ならではの特別な拝観をして頂く予定です。また、お檀家様同士の交流もできます。ぜひ、皆様のご参加をお待ちしております。

#### 第6回

#### おきおさんぽ会 のお知らせ

## お檀家さんに伺いました

### 「大切な人をそばで感じられる場所」

(令和元年 十夜法要にて)

昨夏に主人が亡くなってから、私が梅窓院の行事に足を運ぶようになり、初めて十夜会に参加しました。  
梅窓院は格式ある寺院と聞いていましたが、受付の方は親切で事細かなところまで、心遣いが行き届いていると感じました。  
三浦明利さんのライブは、伸びやかで美しい歌声に感激し、自宅でも聞けるようにCDを購入しました。  
また、お墓参りの際、主人から不思議と知らせが届いている気がします。きっと空の上から主人が温かく見守ってくれているのだと思います。